

【平成29年第4回定例会一般質問】

川越 信男 議員

1 消防職員の体制について

- (1) 消防職員の配置は
- (2) 職員不足による支障は
- (3) 消防職員の確保について

2 病児・病後児保育について

- (1) 受入体制の現状は
- (2) 課題は
- (3) 今後の取組は

3 教育旅行とスポーツ合宿の誘致活動は

- (1) 国内外の教育旅行の現状は
- (2) スポーツ合宿の現状は
- (3) 教育旅行・スポーツ合宿の誘致活動は

4 南の拠点整備事業について

- (1) 道の駅指定について
- (2) 具体的な道の駅の機能について
- (3) 国が整備するエリアについて
- (4) 国エリアの用地交渉の状況について

堀内 貴志 議員

- 1 先の衆議院選挙の投票率の結果を受けて
 - (1) 先の衆議院選挙の投票率の結果を受けての今後の課題～更なる投票率アップの取組は
 - (2) 移動投票車の導入について
 - (3) 記号式投票の導入について
 - (4) 高校生議会の開催について

- 2 犯罪抑止等のための対策について
 - (1) 市内における犯罪発生の実態について
 - (2) 防犯対策の推進について
 - (3) 防犯カメラ設置の推進について

- 3 来る平成30年に向けての観光振興の在り方について
 - (1) 来る年、明治維新150年目の節目、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放映に向けて、どのように取り組んできたのか
 - (2) 今後の観光振興の在り方について
 - (3) 「温泉の町」としての取組について

森 正勝 議員

1 道の駅交流施設の指定管理について

- (1) 選定委員会での議論の内容は、どうであったか。総括を
- (2) 株財宝と株芙蓉商事の違いは何か
- (3) 株財宝への引継事項はないのか
- (4) 道の駅に従事する従業員の今後の処遇について
- (5) これまでの実績に基づく納付金額は

2 Jアラートについて

- (1) 防災無線や携帯電話の緊急速報メールで避難や警戒のメッセージが流れた場合、どのように行動すればよいのか

3 マイナンバー制度について

- (1) 日本に暮らす住民全員に12桁の番号を割り振り、行政や金融機関の手続に使われるという制度は、スタートしてから2年だが、住民は、利便性を実感できず、不安を強めている。全国で人口比9%の普及率だが、垂水市はどの位か

川畑 三郎 議員

1 減反政策廃止後の対策について

- (1) 減反対策の今年度の実施状況について
- (2) 米の交付金が今年度末をもって廃止されるが、市農政として交付金廃止後はどのように進めていくか

2 W C S用稲（稲発酵粗飼料用稲） の状況について

- (1) W C S用稲の今年度の取組状況について
- (2) W C S用稲の作付や管理上の現況を把握しているか

3 中山間地域等直接支払制度について

- (1) 各集落協定における取組状況について
- (2) 制度を活用した取組の中での交付対象の範囲について

4 農地中間管理事業について

- (1) 農地集積及び集約化はどの程度進んでいるか。また、農地の貸し手、借り手が農地中間管理機構を活用するメリットは
- (2) 農地の貸し手及び借り手に対する支援の仕組みは
- (3) 農地の賃貸借の場合と売買の場合で、農地中間管理事業上の支援の違いはあるか

梅木 勇 議員

1 新規作物について

- (1) ミシマサイコの栽培状況を聞く
- (2) これまでの栽培で問題点、課題は何か
- (3) 来年度の取組計画は

2 子育て支援について

- (1) 病児・病後児保育事業、ファミリーサポートセンター事業の内容を聞く
- (2) 病児・病後児保育事業、ファミリーサポートセンター事業の実績は
- (3) 病児・病後児保育事業所の開設はできないか

3 地震・津波対策について

- (1) 鹿児島湾を震源とする地震頻発をどのように認識しているか
- (2) 学校の避難はどのようになっているか
- (3) 避難経路は十分か
- (4) 新庁舎建設に対する考えは

池之上 誠 議員

1 観光行政について

(1) おおすみ観光未来会議について

ア 全体（4市5町）における垂水市の取組状況と展望は

(2) 交流人口について

ア 各イベントにおける来場者数の動向及び経済効果は

イ 交流人口と定住人口の比較割合は

2 垂水高校について

(1) 高校振興対策事業費有無の影響と事業の是非について

(2) 人口減少・少子化の中の将来展望は

3 市庁舎建設について

(1) 進捗状況と今後のスケジュール及び建物の基本方針は

4 「南の拠点」について

(1) 契約書内容について（全般）

(2) 土地取得の状況及び平面全体計画の見直しの有無は

(3) 土地開発公社事業資金（民間整備分と市整備分）の回収方法及び市単独整備事業費について

持留 良一 議員

1 来年度予算に係る請願に対する考え方について

(1) 2つの請願に関しての受け止めと考え方は

ア 小・中学校給食費の負担の軽減を求める請願について

(ア) どのような議論がされたのか

イ 国民健康保険税の値上げをしないよう求める請願について

(ア) 来年度も引き続き保険税軽減のために法定外繰入れをおこな
い国保税値上げを回避することを求めるが、見解を（払える国
保税、保険証1枚で「いつでも、だれでも、必要な医療が受け
られる」保障を）

2 南の拠点事業問題について

(1) 契約等の締結について

ア 「契約書」を審査するにあたり、資料の提供は十分と考えてい
るか（審査に耐えうるのか）

イ 銀行とのダイレクトアグリーメントなど、公表しないで締結して
いる契約にはどのようなものがあるのか

3 「道の駅交流施設」指定管理者の問題について

～問われている「公の施設」の在り方と「官製ワーキングプア」をつくら
ないために

(1) 指定管理者の評価をどのように実施しているか。専門的知見を有す
る外部有識者の導入はどうか

(2) 労働法令の遵守、雇用・労働条件への配慮規定の記載は、選定時に
示されているか。協定等に記載はされているか。公募要件のひとつと
して、労働者の賃金単価基準を設定する必要があるのではないか。これ
らを実現するため選定委員会に社労士と労働組合関係者を選定委員
員に

(3) 「公の施設」の運営の自主事業と委託事業の明確な区分の定めはあ
るのか（営利化防止対策の必要性から）

4 介護保険問題、第7期の事業計画策定にあたって
～高齢者の生活といのちをまもるために

(1) 介護保険料値上げ対策を

- ア 普通徴収の収納率と滞納者数は
- イ 差押えの数と罰則の適用は
- ウ 制度発足時の保険料と第6期の保険料は。「差」は
- エ 支給されている年金の特徴は（減額や据置き等では）
- オ 低年金・無年金・低収入の高齢者の負担能力を超えている現状、保険料の引下げ・据置きは高齢者の生活といのちを守るためにも不可欠、「基金」を活用して対策を

5 安心して子供を産み育て、健やかに育つようにまち全体で応援を／／障がい者の福祉の向上と経済的負担の軽減を図るために

(1) ゼロ歳児おむつの検討を

（「高齢者はあってゼロ歳児はない。おかしくないか。経済的支援があったら助かる」と子育て中の市民の声からの要望）

- ア 新生児にかかる費用はどのくらいか（種類やメーカーで違うと考えられるが平均的な場合）
- イ 鹿屋市の事例は
- ウ 経済的支援（子育て支援策）としても検討の必要性があるのではないか
- エ 地方交付税は、新生児1人当たりどの位の額になるか

(2) 在宅人工呼吸療法又は在宅酸素療法者への経済的支援の検討を（低年金等「平均的年金額」の収入の約14%を電気代が占める内容になっているのではないか）

- ア 在宅人工呼吸療法又は在宅酸素療法者の数を把握しているか。要望等はないか
- イ 人工呼吸器・酸素濃縮器使用電気料は、月どのくらいか（平均的に）
- ウ 鹿児島市の助成内容と検討の必要性は

村山 芳秀 議員

- 1 南の拠点整備事業について
 - (1) 議案訂正と事業推進体制について
 - (2) 事業計画の見通し内容について
 - (3) 他事業（国・県含む）の進捗状況について

- 2 第5次垂水市総合計画基本構想（案）について
 - (1) 現総合計画基本構想との相違点について

- 3 市制60周年記念事業について
 - (1) 記念事業の骨格について
 - (2) 市史の再編等について

北方貞明議員

1 市制60周年記念事業について

(1) 来年、平成30年度は、市制60周年記念事業でどのような計画がなされているか

2 職員の働き方改革について

(1) 働き方改革で垂水市では、どのような取組をしているか

(2) 職員の健康管理について

3 南の拠点整備について

(1) 南の拠点整備事業での土地交渉について

篠原 静則 議員

1 漁礁設置について

(1) 柗原沖への漁礁の設置について

2 垂水南中学校の閉校記念碑について

(1) 校門前に裏を向いて建っているが、国道から見えるように設置できないか

3 柗原小学校前の海岸整備について

(1) 柗原小学校前の海岸は、浜は広いが草や木が生い茂り藪になっている。行政連絡会でも要望があるが、整備できないか

4 土捨て場の今後の整備について

(1) 以前の一般質問における答弁で、「山に帰す」との答弁だったが、帰すなら帰すなりに今後の計画を作成すべきではないか

5 交流施設・交流事業の検証について

(1) これまで交流人口増につながる交流施設（道の駅、森の駅、運動公園等）の建設や交流事業を展開されてきたが、どのように検証をおこなっているか

感王寺 耕造 議員

1 新城・牛根支所について

- (1) 職員配置と証明書交付事務の取扱い件数は
- (2) 日本郵便への証明書交付事務等の委託の考えはないのか
- (3) 両支所を廃止した場合、支所設置条例施行規則で定められた事務分掌に支障をきたすのか
- (4) 新城・牛根地区の人口減は著しいが、今後、両支所の体制についての考え方は

2 農業施策について

- (1) K-GAP取得の状況は
- (2) 異業種間連帯、市内飲食店・学校給食等での食材の活用、ふるさと納税の返礼品の状況は
- (3) 水産商工観光課・企画政策課等との連帯状況とこれからの事業展開は

3 今年の台風16号災害について

- (1) 農地・農業施設の復旧状況は
- (2) 復旧が遅れた原因は
- (3) 庁議での総括はおこなったのか。今回の教訓を今後どういかしていくのか

4 所有者不明地について

- (1) 本市の所有者不明地の件数は
- (2) 災害復旧時に所有者不明で問題点はなかったか。今後の対応は

5 南の拠点について

- (1) 土地の取得状況について
- (2) 設計変更もありうるのか
- (3) 市長の信念、責任、対応について

川尻 達志 議員

1 公共施設の現状と今後の方針、方向性について

- (1) 現存している公共施設に対し、建て直し、修繕、閉鎖等、検討をしているのか。総合計画、長寿命化計画への反映は

2 グラウンドゴルフ専用施設の整備について

- (1) たるスポでもグラウンドゴルフは、利用可能であるが、専用施設を作ることにより、大会を実施でき、交流人口も増えるが検討の余地はないのか

3 南の拠点整備事業について

- (1) 計画時より、採用人数を挙げていたが、実際のところ民間圧迫にならずに採用できているのか
- (2) マリン施設において具体的な利用者計画はどうたてているのか
- (3) 道の駅との連動はどうなっているのか。1度しか打合せをしていないのでは

4 管理公社及び維持班等の高齢化に伴う課題について

- (1) 定年による退職者が増えるが、今後の採用や再雇用などの計画は